

機械器具51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 イン트로デューサ針 JMDNコード 12727020

PIカテーテル イン트로デューサ

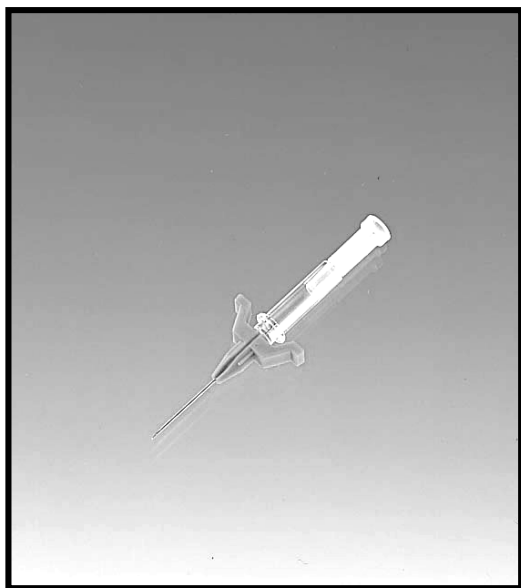
再使用禁止

【禁忌・禁止】

<使用方法>

- 1.再使用禁止
- 2.再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】



本品は、カニューラ(外套管)及び注射針からなり、末梢血管より中心静脈投与を目的としたPIカテーテルキットを血管内に挿入するための補助として使用する。カニューラサイズは0.7mm(24G)、1.0mm(20G)である。同梱されている製品は、直接の包装に記載している。

<原材料>

カニューラ(外套管):ポリプロピレン、ポリエチレン、シリコーン油
ルアーハブ:オレフィン系エラストマー
注射針針管:ステンレス鋼(ニッケル、クロム含有)、シリコーン油
針もと:ポリカーボネート
I.V.プラグ:ポリプロピレン

【使用目的又は効果】

※本品は、カテーテル挿入の補助として使用する。
また、本品は滅菌済みディスposable製品であり、1回限りの使用で使い捨て、再使用しない。

【使用方法等】

1. 穿刺位置を決め、その位置を皮膚消毒する。
2. 本品で血管を穿刺する。
3. 血液の逆流を確認し、カニューラ(外套管)のみ血管内へ進める。
4. カニューラ(外套管)にカテーテルを挿入し、カテーテルを血管内に挿入する。
5. カテーテルが目的の部位に留置されたら、カニューラ(外套管)を血管から引き抜き、カニューラ(外套管)の把持部を左右に引き裂き、分割してカテーテルから取り除く。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 誤穿刺に注意し、廃棄すること。

2. 不具合・有害事象

本品の使用により、以下の不具合・有害事象があらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

<重大な不具合>

気泡の混入

<重大な有害事象>

血流不良、静脈圧の上昇、血管穿孔、誤動脈穿刺、神経損傷、血腫形成、血管閉塞、空気塞栓症

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本コヴィディエン株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205